

# 幼児の性格観察

愛育研究所 竹 田 俊 雄

## (一) 研究の目的と方法

幼児保育において、幼児の性格を明らかにすることの必要性は大いに強調されており、実際に「幼児指導要録」などを通して、行動の傾向を理解し、性格を記録することが行われている。このような場合どのように幼児の性格を把握するかその方法が大きな問題となる。性格理解の方法には、その幼児の日常の行動を若干の標徴によつて観察し、それを図式的あるいは統計的に処理する方法や、幼児のある機能における行動の仕方を実験的に観察したり、たとえば描画のようなその所産から行動の特質を見出そうとする方法等が試みられている。

それら性格理解の方法の一つとして、従来しばしば用いられている向性検査的な方法が観察報告者によつてどのような結果を生じるか、殊にその行動標徴間の評価の同異を検討考察する。

ここに向性検査として使用したのは、第一表に示すもので、これは行動標徴を「田中式向性検査法」に倣い、評価を「はい・いい

え」でなく、五段階にしたもので、これを幼稚園の幼児を対象として、Aその担任教師とBその保護者に観察評価し、報告を求めたものである。調査対象は東京都内のA幼稚園児二十四名、評価報告者は教師として、あるいは保護者として比較的この種の調査に習熟しているものである。そしてこの調査は昭和二十六年九月に行われた。

## (二) 向性検査における結果

上述のような向性検査をA・B二つの方法で行い、その評価された品等段階の差を求めると、その平均は第二表のようになっていく。この場合、内向的でも外向的でもない評価された行動標徴については0とし、外向的な方の段階に評価されれば＋、大そう外向的な段階に評価されれば＋＋、内向的な方の段階に評価されれば－、大そう内向的な方の段階に評価されれば－－としA教師の評価した点からB保護者の評価した点を減じた差を求めたのであつて従つて、教師の方がより外向的に評価すればこの差は＋になり、より内向的に評価すれば－となる。

教師の評価がより外向的となつてゐる項目は、(6)人と議論をするとき過激に走りやすいか、(5)屈つばいか、(7)失敗するとかつかりするか、等であつて、(6)・(5)・(7)はいずれも否定することが外向的特性である。

保護者の評価がより外向的となつてゐる項目は、(10)うれしいこと、悲しいこと等をすぐに顔に出すか、(11)よくはしやぐか、(12)ひとりばちでゐるのがすきか、(13)人によく物をくれてやるか、(14)他人に對してかくしだてをするか、(15)どちらかといえば無口か、(16)何にでも手を出したがるか、(17)他人にすぐ同情するか、(18)物事をするのにすぐ決心がつくか、(19)陽気というより陰気か、(20)よくじょうだんをいうか、(21)他人のいうことをすぐ信じるか、(22)人と話をすることを大それた好むか、(23)他人の批評がして見たいか、(24)大勢と一しよに遊ぶことが好きか等であつて、(10)・(11)・(12)・(13)・(14)・(15)・(16)・(17)・(18)・(19)・(20)・(21)・(22)・(23)・(24)はいずれも肯定することが外向的特性であり、(25)・(26)・(27)・(28)・(29)・(30)・(31)・(32)・(33)・(34)・(35)・(36)・(37)・(38)・(39)・(40)・(41)・(42)・(43)・(44)・(45)・(46)・(47)・(48)・(49)・(50)・(51)・(52)・(53)・(54)・(55)・(56)・(57)・(58)・(59)・(60)・(61)・(62)・(63)・(64)・(65)・(66)・(67)・(68)・(69)・(70)・(71)・(72)・(73)・(74)・(75)・(76)・(77)・(78)・(79)・(80)・(81)・(82)・(83)・(84)・(85)・(86)・(87)・(88)・(89)・(90)・(91)・(92)・(93)・(94)・(95)・(96)・(97)・(98)・(99)・(100)・(101)・(102)・(103)・(104)・(105)・(106)・(107)・(108)・(109)・(110)・(111)・(112)・(113)・(114)・(115)・(116)・(117)・(118)・(119)・(120)・(121)・(122)・(123)・(124)・(125)・(126)・(127)・(128)・(129)・(130)・(131)・(132)・(133)・(134)・(135)・(136)・(137)・(138)・(139)・(140)・(141)・(142)・(143)・(144)・(145)・(146)・(147)・(148)・(149)・(150)・(151)・(152)・(153)・(154)・(155)・(156)・(157)・(158)・(159)・(160)・(161)・(162)・(163)・(164)・(165)・(166)・(167)・(168)・(169)・(170)・(171)・(172)・(173)・(174)・(175)・(176)・(177)・(178)・(179)・(180)・(181)・(182)・(183)・(184)・(185)・(186)・(187)・(188)・(189)・(190)・(191)・(192)・(193)・(194)・(195)・(196)・(197)・(198)・(199)・(200)・(201)・(202)・(203)・(204)・(205)・(206)・(207)・(208)・(209)・(210)・(211)・(212)・(213)・(214)・(215)・(216)・(217)・(218)・(219)・(220)・(221)・(222)・(223)・(224)・(225)・(226)・(227)・(228)・(229)・(230)・(231)・(232)・(233)・(234)・(235)・(236)・(237)・(238)・(239)・(240)・(241)・(242)・(243)・(244)・(245)・(246)・(247)・(248)・(249)・(250)・(251)・(252)・(253)・(254)・(255)・(256)・(257)・(258)・(259)・(260)・(261)・(262)・(263)・(264)・(265)・(266)・(267)・(268)・(269)・(270)・(271)・(272)・(273)・(274)・(275)・(276)・(277)・(278)・(279)・(280)・(281)・(282)・(283)・(284)・(285)・(286)・(287)・(288)・(289)・(290)・(291)・(292)・(293)・(294)・(295)・(296)・(297)・(298)・(299)・(300)・(301)・(302)・(303)・(304)・(305)・(306)・(307)・(308)・(309)・(310)・(311)・(312)・(313)・(314)・(315)・(316)・(317)・(318)・(319)・(320)・(321)・(322)・(323)・(324)・(325)・(326)・(327)・(328)・(329)・(330)・(331)・(332)・(333)・(334)・(335)・(336)・(337)・(338)・(339)・(340)・(341)・(342)・(343)・(344)・(345)・(346)・(347)・(348)・(349)・(350)・(351)・(352)・(353)・(354)・(355)・(356)・(357)・(358)・(359)・(360)・(361)・(362)・(363)・(364)・(365)・(366)・(367)・(368)・(369)・(370)・(371)・(372)・(373)・(374)・(375)・(376)・(377)・(378)・(379)・(380)・(381)・(382)・(383)・(384)・(385)・(386)・(387)・(388)・(389)・(390)・(391)・(392)・(393)・(394)・(395)・(396)・(397)・(398)・(399)・(400)・(401)・(402)・(403)・(404)・(405)・(406)・(407)・(408)・(409)・(410)・(411)・(412)・(413)・(414)・(415)・(416)・(417)・(418)・(419)・(420)・(421)・(422)・(423)・(424)・(425)・(426)・(427)・(428)・(429)・(430)・(431)・(432)・(433)・(434)・(435)・(436)・(437)・(438)・(439)・(440)・(441)・(442)・(443)・(444)・(445)・(446)・(447)・(448)・(449)・(450)・(451)・(452)・(453)・(454)・(455)・(456)・(457)・(458)・(459)・(460)・(461)・(462)・(463)・(464)・(465)・(466)・(467)・(468)・(469)・(470)・(471)・(472)・(473)・(474)・(475)・(476)・(477)・(478)・(479)・(480)・(481)・(482)・(483)・(484)・(485)・(486)・(487)・(488)・(489)・(490)・(491)・(492)・(493)・(494)・(495)・(496)・(497)・(498)・(499)・(500)・(501)・(502)・(503)・(504)・(505)・(506)・(507)・(508)・(509)・(510)・(511)・(512)・(513)・(514)・(515)・(516)・(517)・(518)・(519)・(520)・(521)・(522)・(523)・(524)・(525)・(526)・(527)・(528)・(529)・(530)・(531)・(532)・(533)・(534)・(535)・(536)・(537)・(538)・(539)・(540)・(541)・(542)・(543)・(544)・(545)・(546)・(547)・(548)・(549)・(550)・(551)・(552)・(553)・(554)・(555)・(556)・(557)・(558)・(559)・(560)・(561)・(562)・(563)・(564)・(565)・(566)・(567)・(568)・(569)・(570)・(571)・(572)・(573)・(574)・(575)・(576)・(577)・(578)・(579)・(580)・(581)・(582)・(583)・(584)・(585)・(586)・(587)・(588)・(589)・(590)・(591)・(592)・(593)・(594)・(595)・(596)・(597)・(598)・(599)・(600)・(601)・(602)・(603)・(604)・(605)・(606)・(607)・(608)・(609)・(610)・(611)・(612)・(613)・(614)・(615)・(616)・(617)・(618)・(619)・(620)・(621)・(622)・(623)・(624)・(625)・(626)・(627)・(628)・(629)・(630)・(631)・(632)・(633)・(634)・(635)・(636)・(637)・(638)・(639)・(640)・(641)・(642)・(643)・(644)・(645)・(646)・(647)・(648)・(649)・(650)・(651)・(652)・(653)・(654)・(655)・(656)・(657)・(658)・(659)・(660)・(661)・(662)・(663)・(664)・(665)・(666)・(667)・(668)・(

### (三) 結果の吟味

以上は教師の評価と保護者の評価との差が〇、五以上ある項目を抽出したのであるが、この一八の項目を通じて見られることは、保護者は教師よりもその児童を外向的と報告することが遙かに多いこと

と、その外向的と報告されることの多い項目を吟味すると、むしろ好ましい、あるいは道徳的に見てあまり非難されない性格的特性と考えられやすいものを報告していることが多いことを思わせる。ここに児童の性格観察における教師と保護者との差異、さらにこの種の性格観察の方法的限界が認められ、逆にどのような観察項目については両者の差が比較的小であり、従つてこのような方法が効果的に利用できるかが示される。

この調査でこの差が〇・二以下となつてゐるものを抽出すれば、  
 ①剛情か、②物事にこりかたまるか、③向うみずか、④意見の違ふ  
 人とでもうまくつき合つていけるか、⑤動作がきびきびしているか  
 ⑥空想にふけるか、⑦他人がかれこれと自分についていう評判が気  
 にかかるか、⑧周囲の人々とうまく折合つて行けるか、⑨友達を作  
 るのに骨が折れるか、⑩どちらかといへばのんきか、⑪物事に熱し  
 やすく冷めやすいか、⑫他人の意見をすなおに聞き入れるか、の一  
 二項目であつて、これらの行動の標徴については比較的客観的な報  
 告を求めることができるといふよう。

(四)  
結  
語

これらの事実からいわれることは、性格観察を行うにあつてどのような行動標徴を選ぶか、綿密な研究が先行しなければその報告の結果は偏りやすいことである。一方もちろん幼児といえども家庭における行動と、教師に対する行動との分化の生じて来ることはよく考慮する必要がある、その分化度の大小の調査も重要な一つの問題である（描画による性格観察については別の機会に譲る）

第 1 表 観 察 問 題

観 察 者

組		児童氏名		お子さまをよく御らんになつて右の項目のどの言葉が一番あうか、 そこにするしをつけて下さい。	
1, ちよつとしたことでも気にやんでくよくよしますか。		大そうくよくよする		どちらともいえ ない	くよくよしない
2, 物事をするのにすぐ決心がつきますか。		すぐ決心がつく		決心がつく方	決心がつかない
3, 大事をとつてなかなか実行しないことが多いですか。		大そう多い		多い方	多くない
4, 一たんきめたことを後からすぐかえることが出来ますか。		すぐ出来る		出来る方	出来ない方
5, 考えることよりも活動することの方が好きですか。		大そう好き		好きな方	好きでない方
6, 陽気というよりも陰気な方ですか。		大そう陰気		陰気な方	大そう陽気
7, 失敗するものがつかりしますか。		大そうがつかりする		がつかりする方	がつかりしない
8, どちらかといえはのんきな方ですか。		大そうのんき		のんきな方	のんきでない方
9, どちらかといえは無口な方ですか。		大そう無口		無口な方	無口でない方
10, うれしいこと、悲しいこと、腹のたつこととがあるとき々に顔に出す方ですか。		大そう出す		出す方	出さない方
11, よくはしやぐ方ですか。		大そうはしやぐ		はしやぐ方	はしやがない方
12, 物事に熱しやすく冷めやすい方ですか。		大そうさめやすい		さめやすい方	さめやくない方
13, 物事にこりかたまる方ですか。		大そうこりかたまる		こりかたまる方	こりかたまらない
14, しんぼう強い方ですか。		大そうしんぼう強い		しんぼう強い方	しんぼう強くない

- |  |             |           |         |           |           |
|--|-------------|-----------|---------|-----------|-----------|
| 15, 理屈つばい方ですか。                         | 大そう理屈つばい    | 理屈つばい方    | どちらともいえ | 理屈つばくない   | 理屈つばくない   |
| 16, 人と議論をするとき過激に走りやすい方ですか。             | 大そう走りやすい    | 走りやすい方    | どちらともいえ | 走りやすい     | 走りやすい     |
| 17, 向うみずな方ですか。                         | 大そう向うみず     | 向うみずな方    | どちらともいえ | 向うみずでない   | 向うみずでない   |
| 18, 動作がきびきびしていますか。                     | 大そうきびきびしている | きびきびしている方 | どちらともいえ | きびきびしていない | きびきびしていない |
| 19, 仕事か綿密な方ですか。                        | 大そう綿密       | 綿密な方      | どちらともいえ | 綿密でない     | 綿密でない     |
| 20, 地味な仕事よりも派手な仕事が好きですか。               | 大そう好き       | 好きな方      | どちらともいえ | 好きでない     | 好きでない     |
| 21, 何にでも手を出したがりですか。                    | 大そう出したがり    | 出したがる方    | どちらともいえ | 出したがらない   | 出したがらない   |
| 22, 空想にふけりますか。                         | よくふけります     | ふける方      | どちらともいえ | 空想にふけらない  | 空想にふけらない  |
| 23, 潔癖ですか。                             | 大そう潔癖       | 潔癖な方      | どちらともいえ | 潔癖でない     | 潔癖でない     |
| 24, 持物を大切にする方ですか。                      | 大そう大切にす     | 大切にする方    | どちらともいえ | 大切にしない    | 大切にしない    |
| 25, 何か買いたいと思うとたやすく買わなくなつてすぐ買うくせがありますか。 | 大そうある       | ある方       | どちらともいえ | ない        | ない        |
| 26, 人と話をするのを大そう好みますか。                  | 大そう好き       | 好きな方      | どちらともいえ | 好きでない     | 好きでない     |
| 27, 気むずかしやの方ですか。                       | 大そう気むずかしい   | 気むずかしやの方  | どちらともいえ | 気むずかしいでない | 気むずかしいでない |
| 28, よくじょうだんをいいますか。                     | 大そういう       | いう方       | どちらともいえ | いわない      | いわない      |
| 29, 人におだてられ易いですか。                      | 大そうおだてられ易い  | おだてられ易い方  | どちらともいえ | おだてられ易くない | おだてられ易くない |
| 30, 剛情な方ですか。                           | 大そう剛情       | 剛情な方      | どちらともいえ | 剛情でない     | 剛情でない     |
| 31, 不平をいい不満をいぐことが多くいますか。               | 大そう多い       | 多い方       | どちらともいえ | 多くない      | 多くない      |

32, 他人がこれと自分についていう評判が気にかかりますか。

33, 他人の批評がしてみたいですか。

34, 自分のことを他人に任せで平気ですか。

35, 人から指図をうけることが厭ですか。

36, 周囲の人々とうまく折合つて行けますか。

37, 他人の意見をすなおに聞きますか。

38, 安うけあいして困ることが多いですか。

39, 他人に対してかくしだてをする方ですか。

40, 他人にすぐ同情しますか。

41, 他人のいうことをすぐ信ずる方ですか。

42, いつまでも恨を忘れない方ですか。

43, はにかみやの方ですか。

44, 友達を作るのに骨が折れますか。

45, 独りぼちでいるのが好きですか。

46, 大勢の前で平気で文章をよんだり話をしたりすることが出来ますか。

47, 大勢の前ではいつも後の方に引込んでいますか。

48, 意見の違う人とでもうまくつき合つていけますか。

大そう気にかか  
る 気にかかる方

大そうしてみた  
い してみたい方

全く平気 平気な方

大そう厭 厭な方

よく折合つてい  
ける 折合つている方

よく聞き入れる  
きき入れる方

大そう多い  
大そうかくしだ  
てする 多い方  
かくしだてする  
方

大そう同情する  
同情する方

すぐ信ずる  
信じる方

忘れない  
忘れない方

大そうはにかみ  
や 大そう骨が折れ  
る はにかみやや  
骨がおれる方

大そう好き  
好きな方

よく出来る  
出来る方

いつも引込んで  
いる 引込んでいる方

うまくつき合つ  
ていける つきあつてい  
ける方

どちらともいえ  
ない 気にかからない  
方 気にかからない

どちらともいえ  
ない してみたくない  
方 してみたくない

どちらともいえ  
ない 平気でない方 平気でない

どちらともいえ  
ない 厭でない方 厭ではない

どちらともいえ  
ない 折合つていけな  
い方 折合つていけな  
い

どちらともいえ  
ない きき入れない方 きき入れない

どちらともいえ  
ない 多くない方 多くない

どちらともいえ  
ない かくしだてしな  
い方 かくしだてしな  
い

どちらともいえ  
ない 同情しない方 同情しない

どちらともいえ  
ない 信じゃない方 信じゃない

どちらともいえ  
ない 忘れる方 忘れる

どちらともいえ  
ない はにかみやでな  
い方 はにかみやでな  
い

どちらともいえ  
ない 骨がおれない方 骨がおれない

どちらともいえ  
ない 好きでない方 好きでない

どちらともいえ  
ない 出来ない方 出来ない

どちらともいえ  
ない 引込んでいない  
方 引込んでいない

どちらともいえ  
ない つきあつていけ  
ない方 つき合つていけ  
ない

49, 大勢と一緒に遊ぶことが好きですか。

50, 人によく物をくれますか。

大そう好き

好きの方

どちらともいえない

好きでない方

好きでない

よくくれている方

くれている方

くれない方

くれない方

第2表 評 価 の 差

問題 平 均	問題 平 均	問題 平 均
(1) - 0,25	(18) - 0,08	(35) + 0,29
(2) - 0,75	(19) - 0,21	(36) + 0,12
(3) - 0,33	(20) - 0,21	(37) + 0,16
(4) + 0,25	(21) - 0,79	(38) + 0,33
(5) - 0,33	(22) - 0,08	(39) - 0,96
(6) - 0,71	(23) + 0,29	(40) - 0,79
(7) + 0,54	(24) + 0,21	(41) - 0,62
(8) + 0,16	(25) - 0,29	(42) - 0,29
(9) - 0,87	(26) - 0,54	(43) - 0,25
(10) - 1,41	(27) - 0,37	(44) - 0,12
(11) - 1,12	(28) - 0,66	(45) - 1,08
(12) - 0,16	(29) - 0,21	(46) + 0,25
(13) + 0,04	(30) - 0,00	(47) - 0,33
(14) - 0,25	(31) + 0,08	(48) - 0,04
(15) + 0,58	(32) + 0,21	(49) - 0,50
(16) + 0,66	(33) - 0,50	(50) - 1,00
(17) + 0,04	(34) + 0,25	